

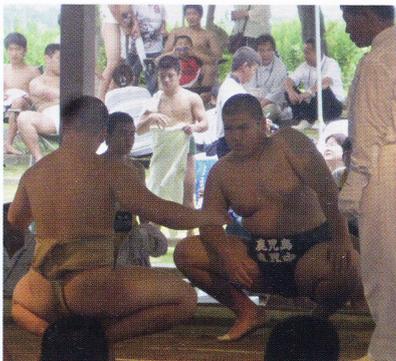


今後の活躍に期待！ 藤原龍太郎くん角界入り

東京都陸奥部屋（みちのく）の陸奥親方（みちのく）（元大関霧島）が2月21日、同部屋に入門を決めた藤原龍太郎くん（みちのく）の壮行会のため来島した。

陸奥親方は役場町長室を訪れたあと、喜界中学校での壮行会で関取時代の苦労話や陸奥部屋（みちのく）の紹介などをした。作井望校長は藤原くん（みちのく）に「プロの世界は厳しいが努力して、親方を超える相撲取りになっしてほしい」とエールを贈った。同級生の富風音さんは「（角界は）私達が想像もできないくらい厳しい世界だろうけど、一つでも多く勝ち星を挙げてきてください。島から全力で応援します」と式辞を述べた。

決意表明で藤原くんは「小学校の時は仲間がいて練習が楽しかった。中学に入学すると、仲間がみんな他の部活動に入部し、一人で練習することになった。練習が嫌な時期もあったが、連盟の方々などの支援のおかげで3年間続けることができた。高校進学か部屋に入門するか迷ったが、自分の力を試したいと思いい、プロの道に進むことを決めた。不安は



全国都道府県大会に臨む藤原くん
【写真提供喜界中学校】



町長室で記念撮影する
陸奥親方（右から3番目）

あるが、決めたからにはあとは頑張るだけ」とこれから角界に進む覚悟を述べた。藤原くんについて陸奥親方は「現役時代の私と同じくらい恵まれた体を持っている。性格も素直でみんなから親しまれており、今後が楽しみ」と期待を覗かせた。

初土俵は、大阪府立体育館で3月10（24日）の15日間開催される3月場所。藤原くんは序の口の取組前に行われる前相撲（2日目から開催）に出場。力士として角界に挑む。

これまでの主な戦歴は次のとおり。
【平成21年度（小学6年）】鹿児島県小学生相撲選手権大会個人戦優勝、全九州わんぱく相撲大会個人戦3位、全日本小学生相撲優勝大会個人戦ベスト8
【平成23年度（中学2年）】中学県体個人戦4位、中学九州大会個人戦ベスト16
【平成24年度（中学3年）】中学県体個人戦4位、中学九州大会出場、全国都道府県中学校相撲選手権大会県予選個人戦2位、鹿児島代表チームとして出場した全国都道府県中学生相撲選手権大会で団体戦ベスト8

作田いづみさんが姉に続き 難関の日商簿記2級合格

喜界高校（藤崎健郎校長）に在籍する作田いづみさん（商業科3年）が、このほど行われた日商簿記検定2級に合格した。同校からは、会社法改正のため難易度が増した平成18年度検定から3年ぶり、4人目の合格者。3年前の合格者は作田さんの姉、作田夏実さん。今回の検定には奄美群島内で40人が挑み、作田さんを含む2人が合格。合格率5%の超難関であった。

作田さんは試験のために2ヶ月間、夜間休日補習などを受け検定に臨んだ。合格したことについて作田さんは「姉が取得していたため、自分もチャレンジしたいと思った。試験勉強は大変だったが、合格できて良かった」と笑顔で喜びを語った。

日商簿記2級は、各地の商工会議所で実施される簿記の検定試験。商・工企業の経理担当者・事務員として必要な商・工業簿記に関する知識を問われる。



3年前合格した姉に続き
見事合格した作田さん

喜界島の水は有効な資源 喜界島雨水利用と関係雇用



町長を訪問する吉村代表（右）

喜界ライオンズクラブ（深水清志会長）が主催する「喜界島雨水利用と関係雇用」と題した講演会が1月22日、役員トレーニング室において開催された。同講演会では、グローバルウォータージャパン吉村和就代表を講師に迎え、役場水環境課など水に関係する機関から約50人が参加。世界から見る日本と喜界島の水の現状について学んだ。

吉村代表は「喜界島の水は有効な資源。カルシウム含有量が多いため、中高年の飲料水に最適。短所を長所にかえるなどの試みが必要」と喜界島の水が持つ可能性について話した。講義終了後は町長を訪問し、喜界島の水を有効利用した戦略などについて熱く語った。

グローバルウォータージャパンとは「水ビジネス」の戦略や水環境の講演活動を行う支援団体。吉村代表は文部科学省化学技術動向研究センター専門委員などとして活躍されるとともに、数々の国家プロジェクトに携わる。